

## OSK 02DJ303 プラントキャノピー画像装置

### <特長>

- 1回の測定だけで済みます。
- 150° 広視野角と高解像度魚眼画像
- 葉面積指数(LAI)とPARの非破壊測定
- 太陽光線の透過係数とギャップ比率の現場評価
- 拡散放射透過係数、葉身平均傾斜角度、  
プラントキャノピー減衰係数の算出
- 選択可能な天頂角分割、方位角分割
- 太陽の軌道を簡単にプロット
- 光合成有効照射の範囲内でのサンフレックの測定



OSK 02DJ303はCCDカメラと魚眼レンズ(150°)を通して画像をとらえ解析します。

画像プローブ(レンズ、カメラ、オートレベルジンバル)、24本のPARセンサーが通ったアーム、ビルトイン式USBインターフェース、ラップトップコンピューター&ソフトウェア(オプション)から構成されています。

樹冠(林冠)の下でプローブをかざせば、生の高解像度魚眼画像を見ることができます。

画像をとらえた後は、ユーザー設定の天頂角分割、方位角分割を用いてソフトウェアが迅速に太陽光線の透過係数を算出します。

樹冠の葉面積指数、拡散放射透過係数、葉身平均傾斜角度、プラントキャノピー減衰係数の算出にはギャップ比率インバージョン法(ノーマン&キャンベル、1989)が用いられています。

出力したデータはコンピューターの画面に映し出し、テキストファイル形式で保存することも可能です。

### <仕様>

型番	OSK 02DJ303
レンズ	広角レンズ
画像解像度	768 × 494 pixels
インターフェース	USB
メモリーサイズ	60GB HD
バッテリー	コンピューターバッテリーより充電
ディスプレイ	14~15" TFT カラースクリーン
測定時間	1秒以下
魚眼レンズ角度	150°
動作温度	5~50°C
アーム長	400 mm
重量(プローブ+アーム)	0.5 kg
PAR	24本PARセンサー

### <構成>

- デジタル魚眼画像プローブ
- ソフトウェア
- アーム(PARセンサー)
- USBインターフェース
- ラップトップコンピューター(オプション)
- ラップトップキャリア(オプション)
- マニュアル
- キャリングケース

